

出来る限り、以下の様式に沿った議事録を作成下さいますようお願いいたします。

(様式 2)

議事録番号

提出 年 月 日

会合議事録

研究会名：磁性分光研究会

日 時：2011年12月2日(金)–3日(土)

場 所：京都大学・化学研究所・宇治黄檗プラザ・セミナー室4&5

出席者：東正樹、野村拓司、岡田耕三、川上隆輝、齊藤智彦、難波優輔、綿貫徹、青木勇二、鬼丸孝博、河村直己、松岡岳洋、木村昭夫、小林浩和、寺西利治、島川祐一、安居院あかね、筒井智嗣、齋藤高志、市川能也、Wei Tin Chen、管大介、小口多美夫、水牧仁一郎

計 24 名

議題： X線分光光学による物質科学へのアプローチ

議事内容：記議題について、発表者の方々に X線分光光学を通して、様々な物質の物理的性質について、理解できたことをお話しいただき、それについて、質疑応答を行った。

プログラムは下記に添付する。

1 日目

2011.12.2(金) 12:55- 座長：安居院あかね

12:55-13:00 水牧仁一郎 開会の言葉 ～磁性分光研究会この一年～

《異常原子価を含むペロブスカイト関連酸化物の物性》

13:00-13:30 東 正樹

「ペロブスカイト BiNiO_3 の圧力誘起サイト間電荷移動と巨大負の熱膨張」

13:30-14:00 綿貫 徹

「 BiNiO_3 における MI 転移について エントロピーの観点から」

14:00-14:30 Wei tin Chen

「Charge transfer and charge disproportionation behaviors of the A-site ordered double perovskite

solid solution $\text{Ca}_{1-x}\text{La}_x\text{Cu}_3\text{Fe}_4\text{O}_{12}$ ($0 < x < 1$)」

14:30-14:45 休憩

《分光学でみた異常原子価を含むペロブスカイト関連酸化物》

14:45-15:15 岡田 耕三

「A サイト秩序型ペロブスカイト酸化物における元素選択的モット転移」

15:15-15:45 川上 隆輝

「Fe 系ペロブスカイトの高圧下メスバウアー分光」

15:45-16:15 斉藤 智彦

「電子分光を用いた Co 酸化物の磁性状態研究」

16:15-16:30 休憩

《希土類物質》

16:30-17:00 筒井 智嗣

「充填スクッテルダイトにおける電子・格子相互作用」

17:00-17:30 青木 勇二

「充填スクッテルダイトにおける磁場の影響を受けない重い電子状態」

17:30-17:40 水牧仁一郎 「今後の磁性分光研究会活動について」

2 日目

2011.12.3(土) 9:00- 座長：水牧仁一郎

9:00-9:05 あいさつ

9:05-9:35 鬼丸 孝博

「クラスレート $\text{Eu}_8\text{Ga}_{16}\text{Ge}_{30}$ の特異な強磁性に対する Si 置換とキャリア制御の効果」

9:35-10:05 松岡 岳洋

「高い水素圧力が誘起する EuH_x の価数と磁性及び結晶構造の変化」

10:05-10:15 休憩

《トポロジカル絶縁体》

10:15-10:45 小口 多美夫

「スピン軌道相互作用：ラシュバ効果とトポロジカル絶縁体」

10:45-11:15 木村 昭夫

「放射光 ARPES および STM でとらえる 3 次元トポロジカル絶縁体の Dirac Fermion」

《ナノ物質》

11:15-11:45 小林 浩和

「ナノ金属の水素吸蔵」

11:45-12:15 寺西 利治

「無機ナノ粒子の構造変態と物性」

12:15-12:20

「終わりに」

*会合で使用した 資料（差し支えないもの）を添付してください。